

FOR THE FUTURE 成果報告

テーマ名：モチベーション向上

平成29年3月21日(火)

B8グループ

メンバー紹介

氏名	勤続年数	プロフィール
I・Y(サブリーダー)	4年	生保システムに従事。趣味は多彩。
H・M	4年	金融システムに従事。休日はショッピングが多い。
H・R	4年	官庁のシステムに従事。テニスに興味で休日はいろんな仲間と一緒に楽しんでいる。
F・K(リーダー)	4年	生保システムに従事。趣味は車、スポーツなど。

活動概要

* 目的

モチベーションが下がった際に、どのような方法でモチベーションを向上させているかを調査し、その結果を社内に展開、共有することで社員全体のモチベーション向上につなげる。

* 活動方針

一般の方々がモチベーション維持・向上について、どのような取り組みを行っているかを調査する。

活動内容

2015年	8月	キックオフ
	9月	活動方法検討
	10月	活動方法決定
	11月	アンケートの内容検討①
	12月	アンケートの内容検討②
	2016年	1月
2月		レビュー及び修正
3月		街頭アンケート実施①
4月		街頭アンケート実施②
5月		中間発表資料作成

活動内容

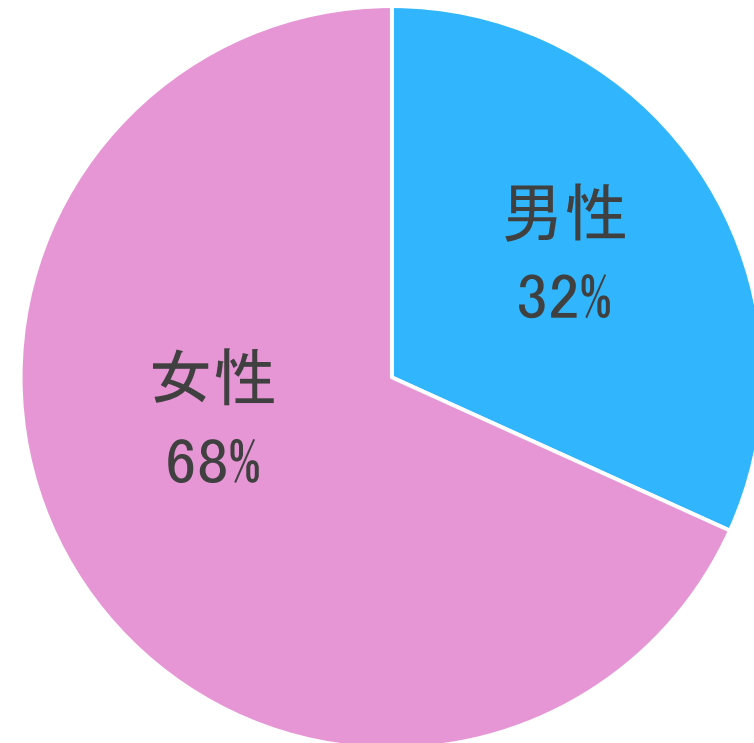
2016年	6月	中間発表
	7月	アンケート実施
	8月	アンケート実施
	9月	アンケート実施
	10月	アンケート実施
	11月	アンケート集計
	12月	アンケート集計
	2017年	1月
2月		成果発表資料作成

実施結果

* アンケート集計数

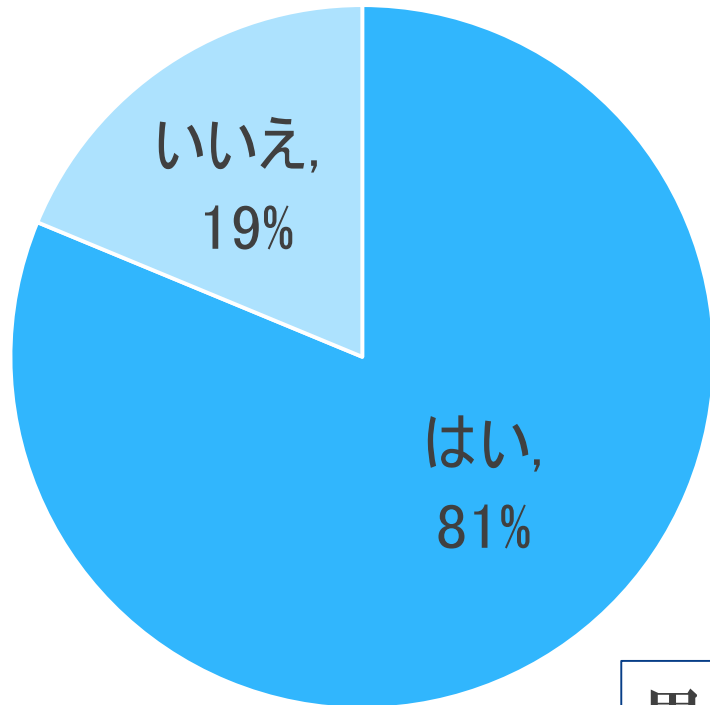
男女総件数	107件
男性	34件
女性	73件

男性が3割程度となっており、女性からの回答が多い結果となった。
(男性にもたくさん声掛けはしたが。。。)

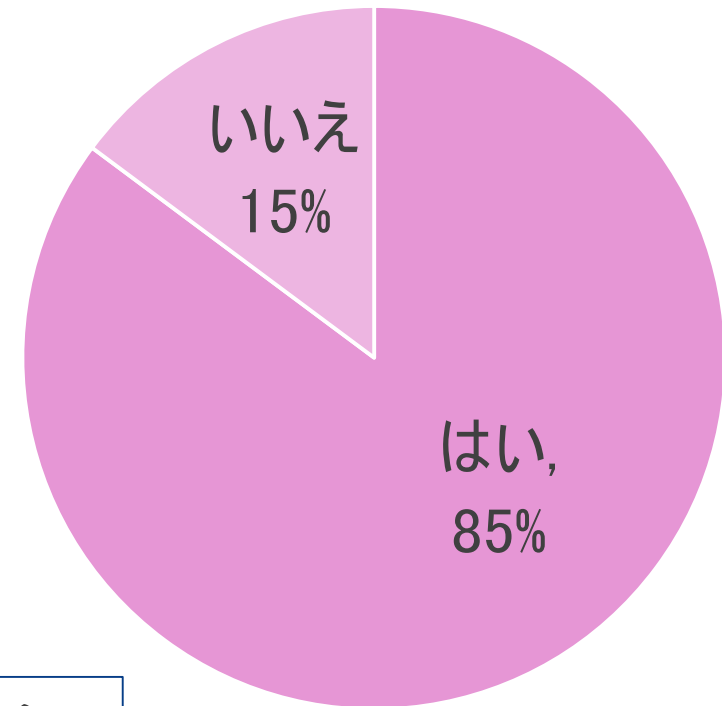


質問1. 今の仕事にやりがいを感じますか？

男性

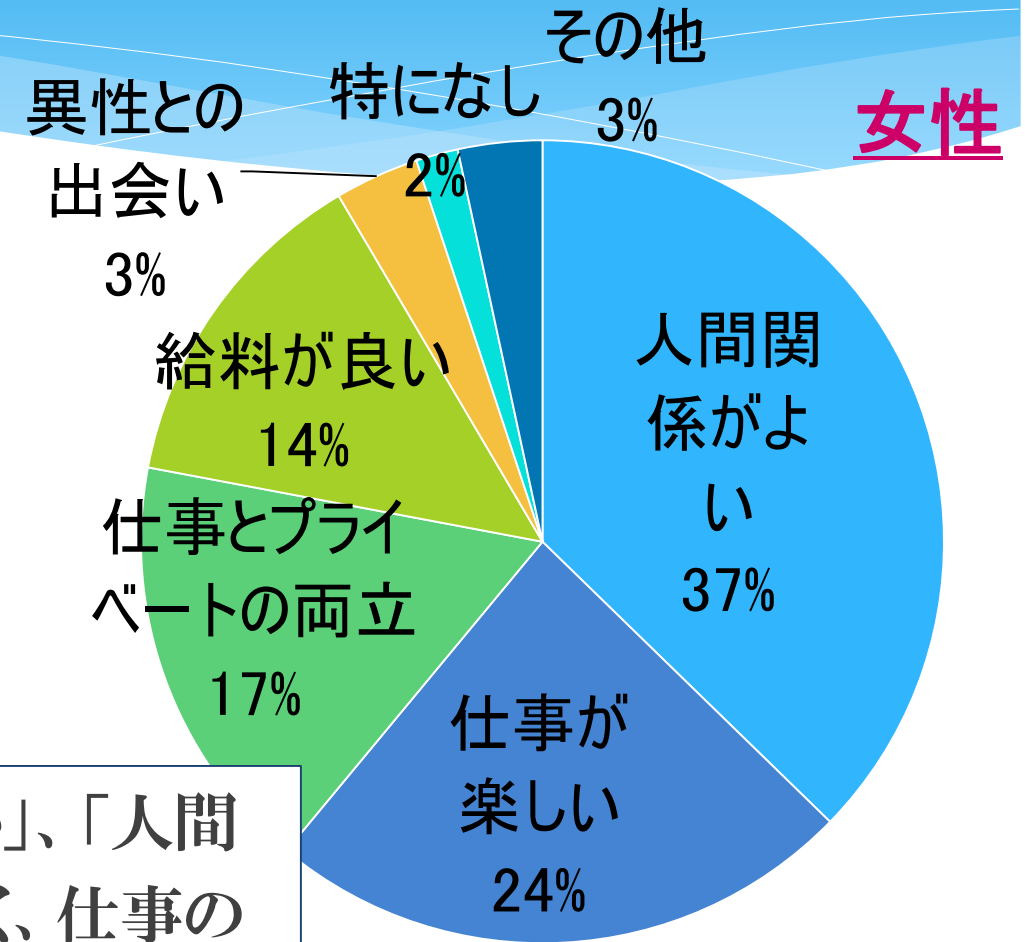
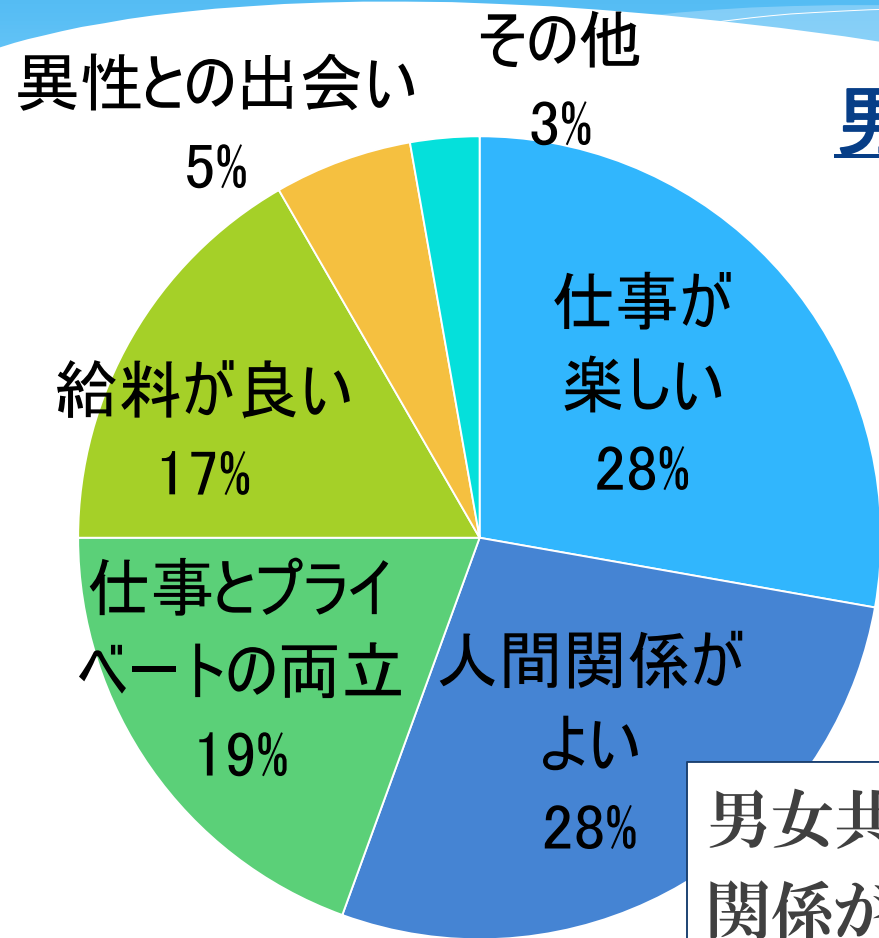


女性



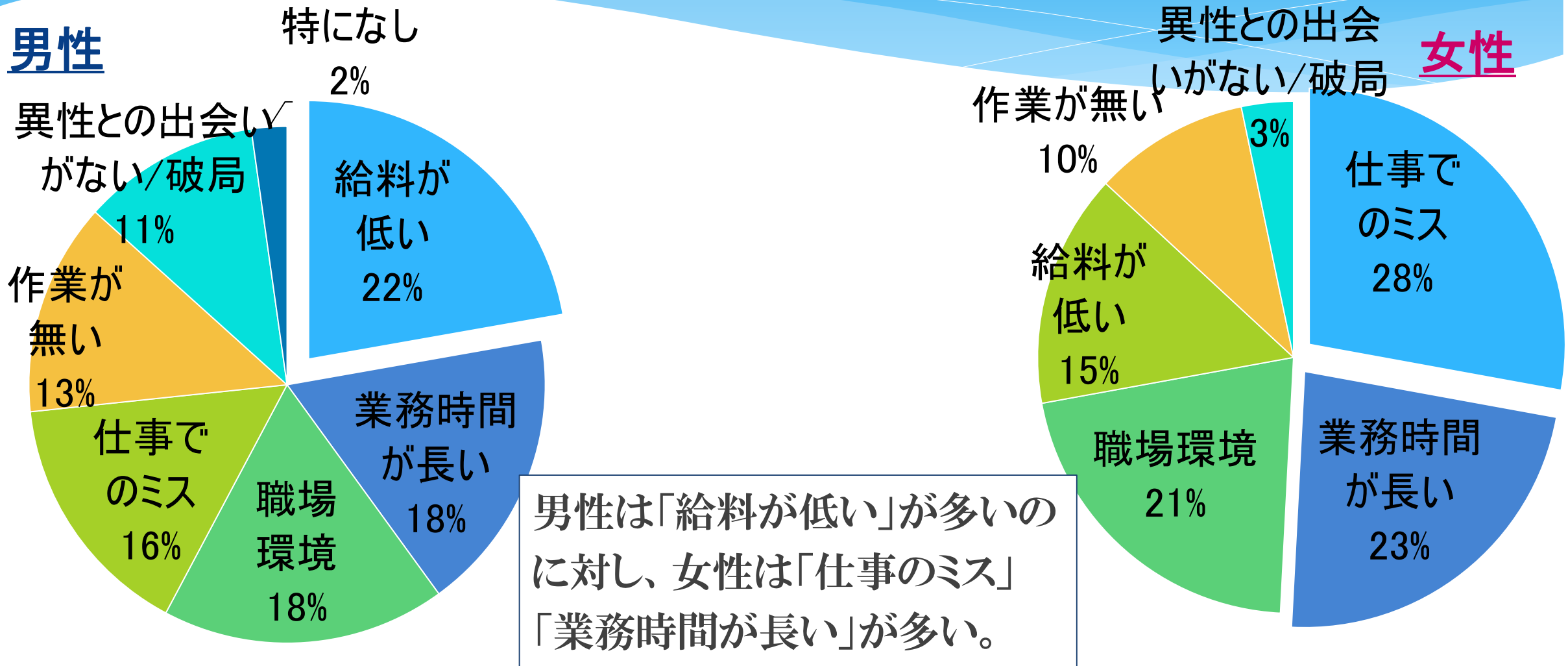
男女共に仕事にやりがいを感じている人が多い。

質問2. モチベーション向上のポイントは？



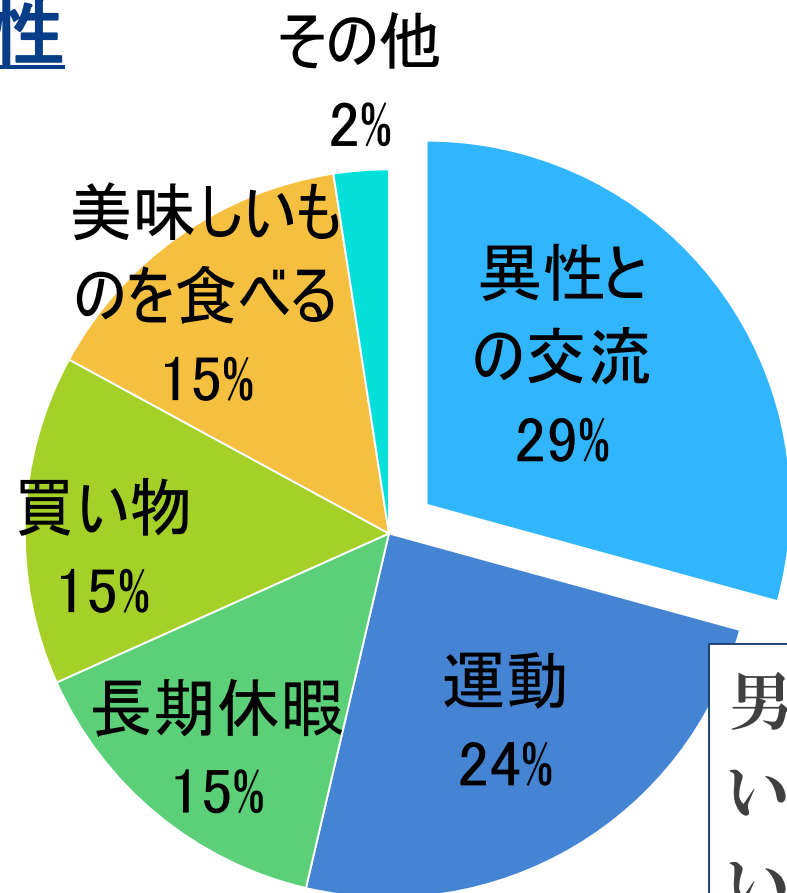
男女共に、「仕事が好き」、「人間関係がよい」の割合が高く、仕事のしやすさを重視している。

質問3. モチベーションが下がるポイントは？

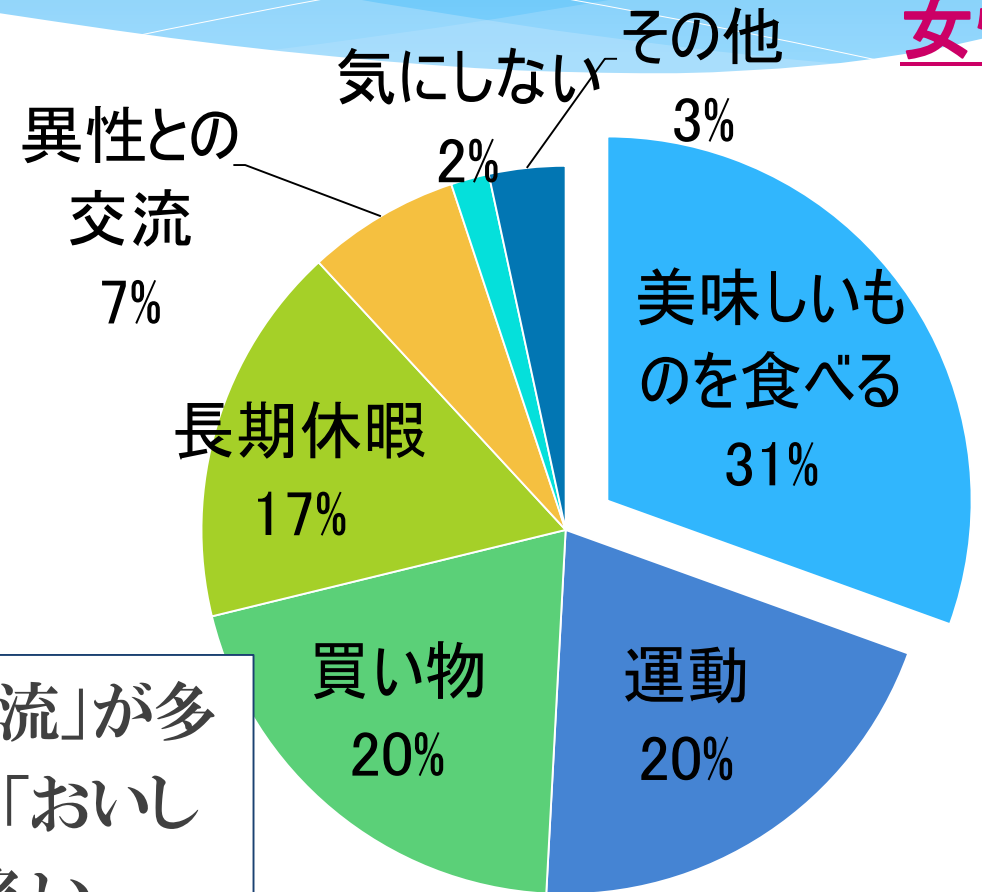


質問4. モチベーション向上のためにすることは？

男性



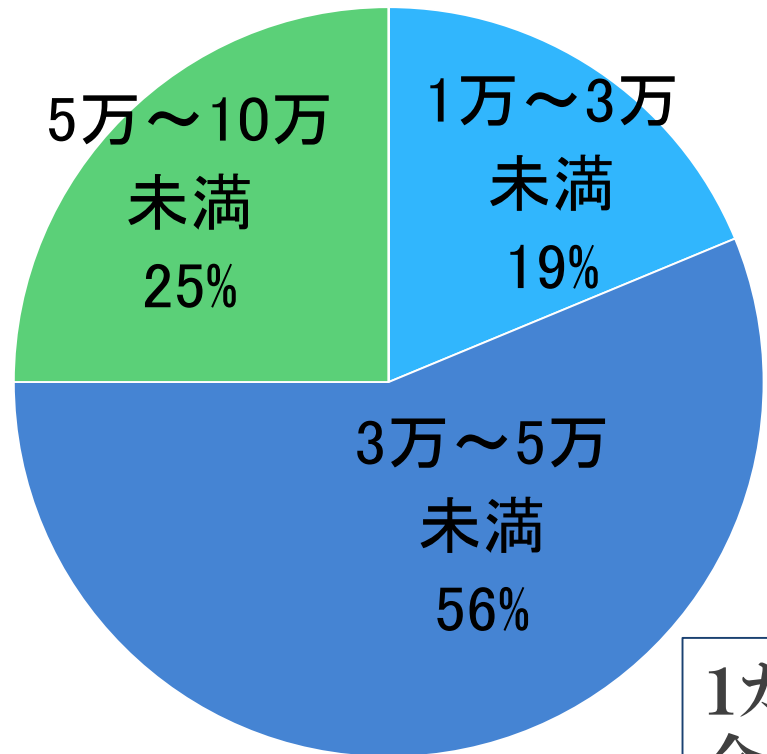
女性



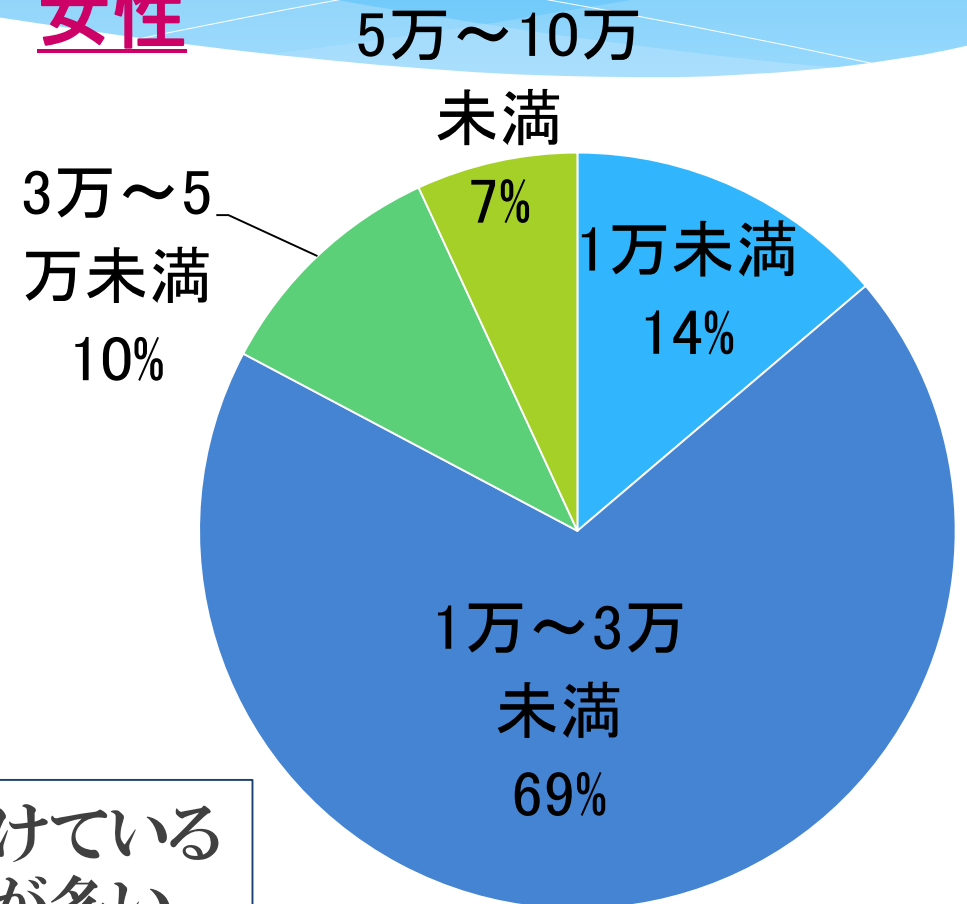
男性は「交流」が多いのに対し、女性は「おいしいものを食べる」が多い。

質問5. 趣味にかけている金額は？

男性



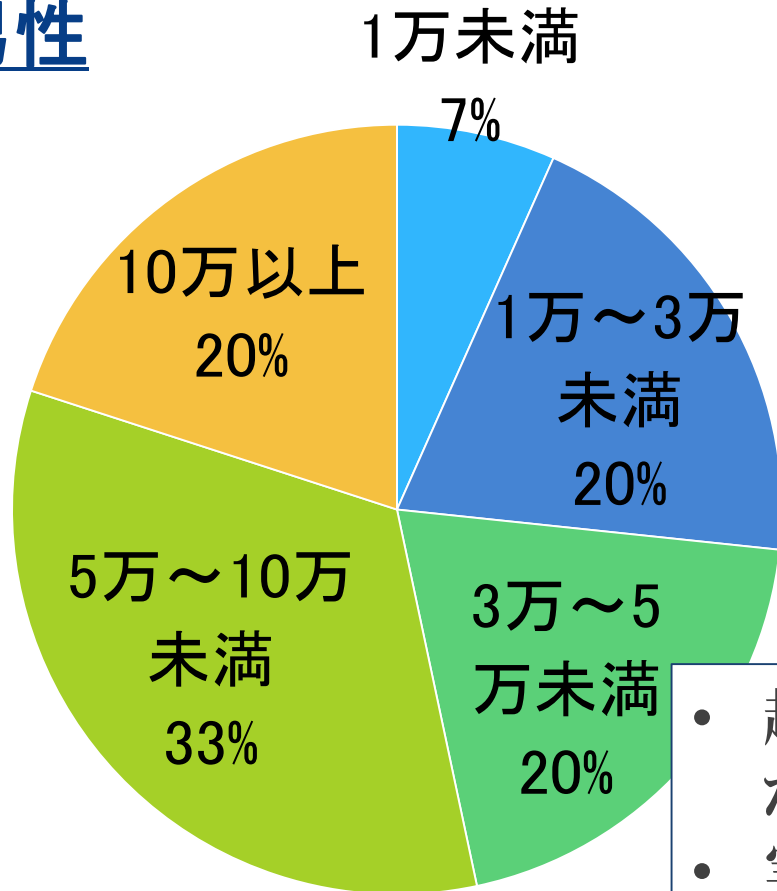
女性



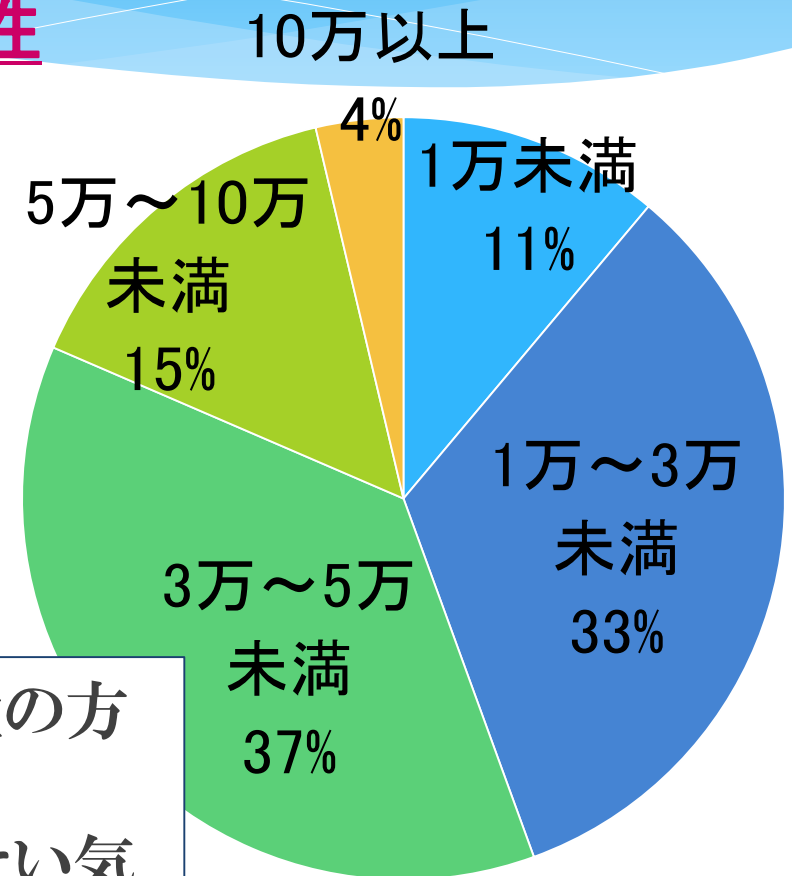
1カ月間で趣味にかけている金額は、男性のほうが多い。

質問6. 趣味にかけたい金額は？

男性



女性



- 趣味にかけたい金額も男性の方が女性より多い
- 実際よりも多く趣味に使いたい気持ち男女共に顕著

質問7. モチベーションを向上させるために、会社に求めることは何ですか？

* 男性

給料アップ など

* 女性

福利厚生 of 充実

人間関係が良好 など

男性は、給料アップという回答が多いのに対し、女性は、福利厚生や人間関係が良好など、仕事のしやすさ、楽しさを求めている。

モチベーションを向上させるためのポイント(まとめ)

集計結果)モチベーションを向上させるうえで特に回答が多かったのは、この4点

職場の
人間関係

- より良い人間関係を作ることができれば、仕事もより円滑に進められる

運 動

- 普段運動をしない人も、これを機に運動を始めてみては？

美味しいものを
食べる

- 女性に多かったが、美味しいものは人を幸せにするようだ♪

女性社員を
増やす

- 男性が多いこの業界では、かなりモチベーション向上に繋がる。アンケートでも男性からの圧倒的な支持あり

反省点

* アンケート集計について

- 季節によって、アンケートを実施しづらい時期(冬の寒い日)があり、そこを考慮することができなかった
- 幅広い年代で集計することができなかった(上の年代から回答を得ることができなかった)

* 人選について

- 男性だけで行ったが、同性からの回答を集めにくかった

所感

初のアンケート実施で...

- * 多くの人に声掛けをしたが、予想以上に回答してくれる方が少なかった
⇒身をもってアンケートの難しさを知ることができた
- * メンバー全員が初めての経験となる、アンケート収集を行った
⇒初対面の方への積極的な声掛けという、貴重な体験をすることができた



ご清聴ありがとうございました